

12. 学生生活について

Q45 あなたは今学期何コマの授業登録をしていますか[択一]

「10～14 コマ」30.8%が最も多かった。これは、1日平均2～3コマを履修している学生が多いことを示している。男女別にみると、大きな差は認められない。

なお、経年変化をみると、2001年度の調査では「15～19 コマ」38.4%が最も高く、全体の約4割を占めていたが、2005年度以降の調査では「10～14 コマ」が最も高くなっている。これは、2003年度より履修科目の登録に上限が設定されたことが大きく影響している。例えば人文学部ではすべての学科で前期・後期とも共通教育と専門教育を合計してそれぞれ26単位までに上限設定されている。

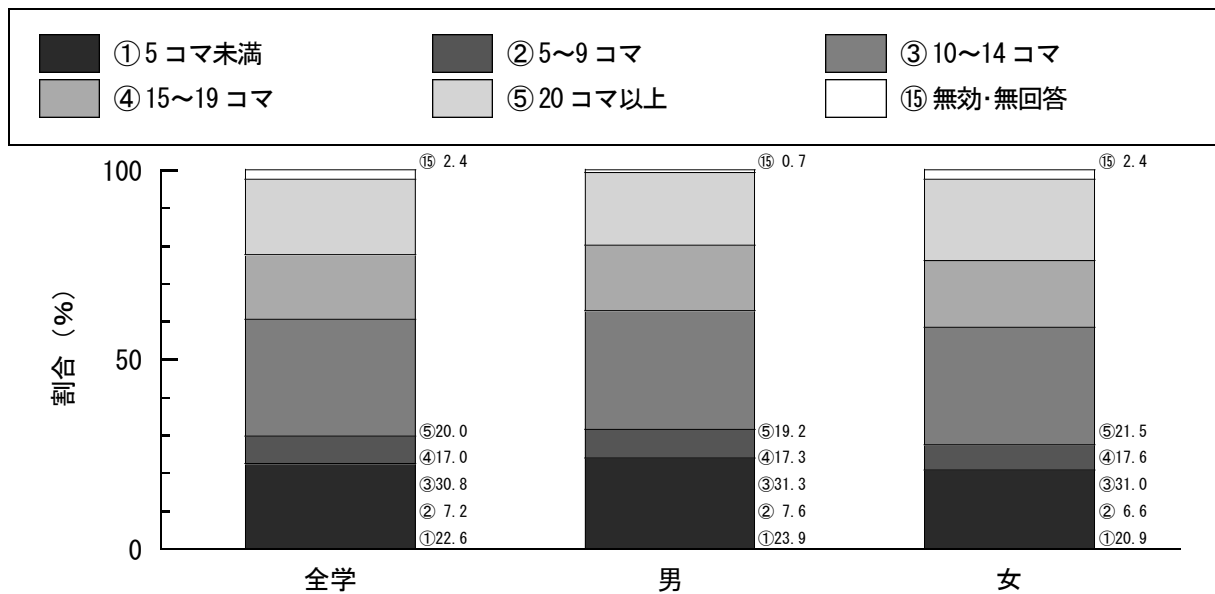


図 12-1-a Q45 の集計結果 (全学・男・女別)

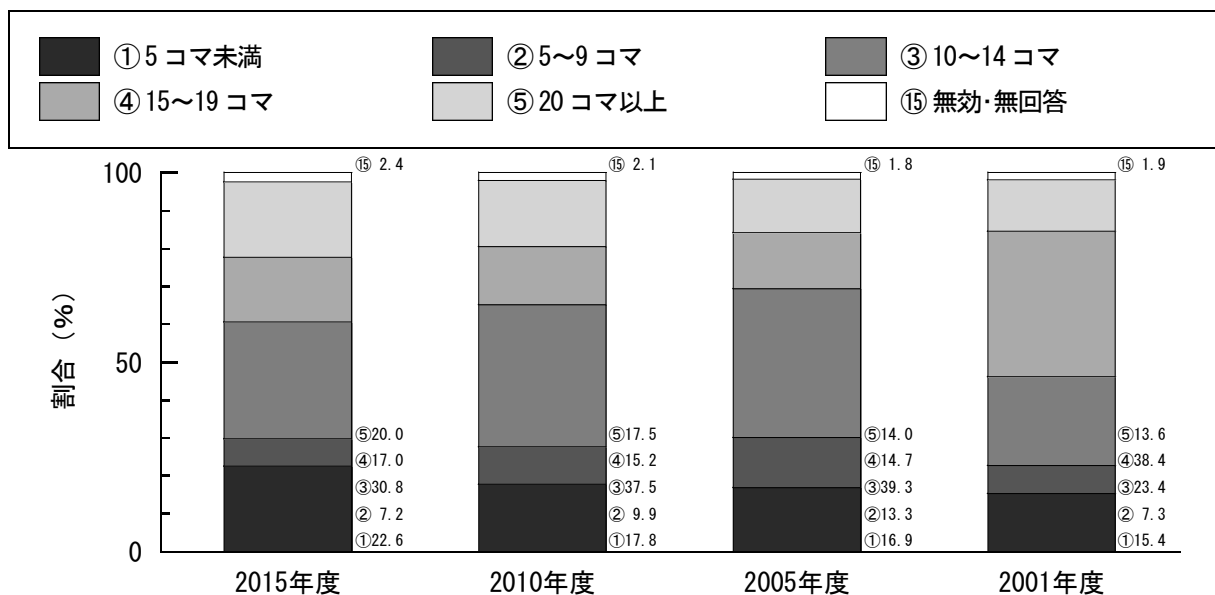


図 12-1-b Q45 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q46 あなたは受講登録した全授業コマ数のうち、常時何割くらい出席していますか [択一]

「10割」が最も高く47.1%であった。また、「8～10割未満」と回答した学生も41.3%おり、合計して約9割の学生が登録した授業に常時出席していることが明らかとなった。これを男女別に見ると、大きな差はないものの、女子学生の出席状態のほうがやや良い。

経年変化でみると2001年度は「8割以上」と回答した学生は73.8%であったが、2005年度は88.2%、2010年度は89.1%、2015年度は88.4%となっており、15年前と比較すると出席状況が大幅に改善したことがわかる。

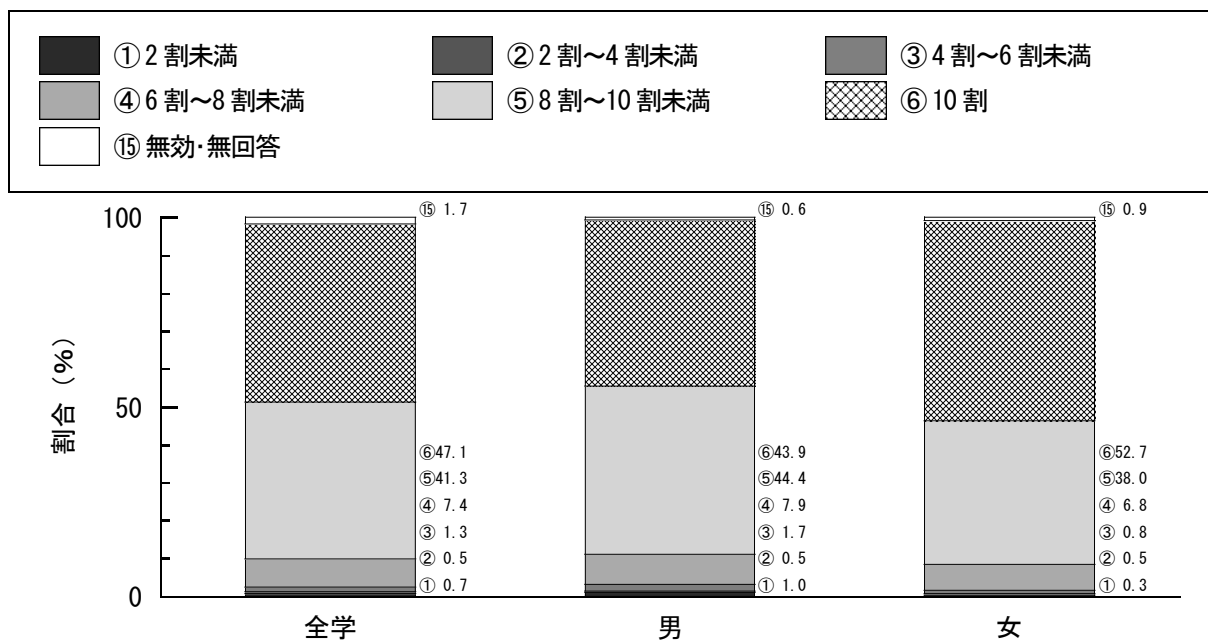


図 12-2-a Q46 の集計結果 (全学・男・女別)

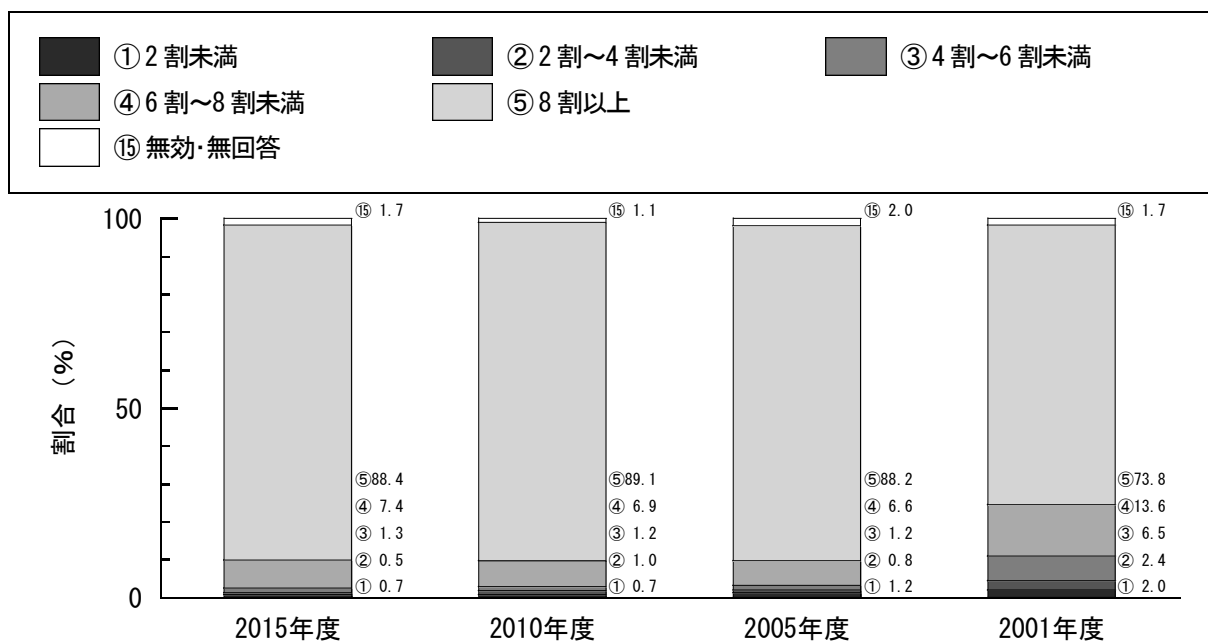


図 12-2-b Q46 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q47 あなたは授業以外に1日何時間くらい勉強していますか [択一]

「30分未満」と回答した学生が25.8%と最も多かった。その一方で、「3時間以上」と回答した学生も10.5%存在することも明らかとなった。これを男女別にみるとやや女子学生の方が勉強時間は長い傾向にある。

1日あたりの授業外学習時間に関して2010年度と比較すると「30分未満」の学生は34.6%から25.8%に減少している。しかし単位制度の実質化の観点から、この状況は非常に問題があると言えよう。

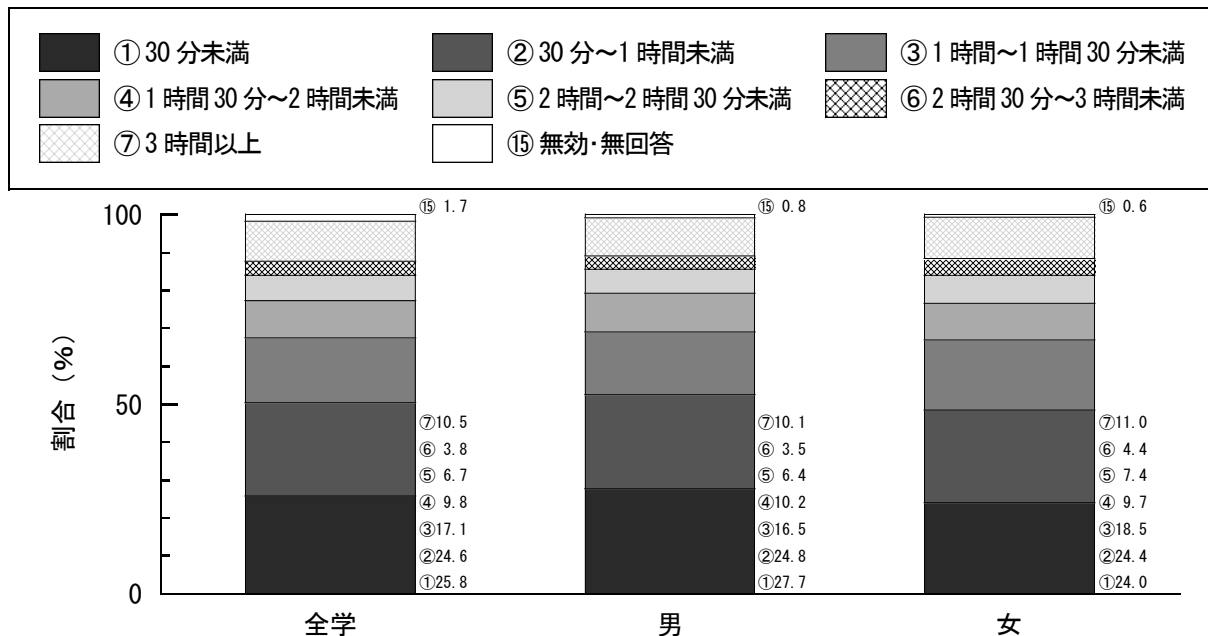


図 12-3-a Q47 の集計結果 (全学・男・女別)

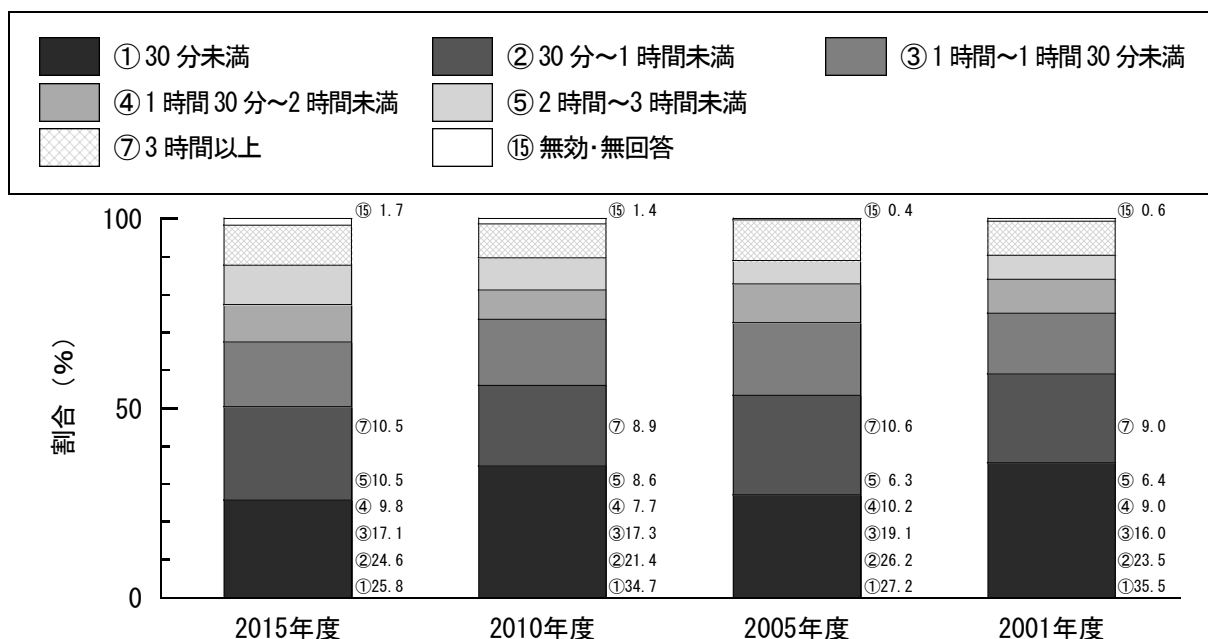


図 12-3-b Q47 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q47-SQ1 そのうち、授業の予習・復習にあてる時間はどれくらいですか [択一]

授業外学習のうち授業の予習・復習にあてる時間を尋ねた本設問では、「30分未満」と回答した学生が55.1%と最も多く、半数強の学生は予習・復習をほとんど行っていない実態が明らかとなった。男女別では女子の方が予習・復習にかける時間が長い。

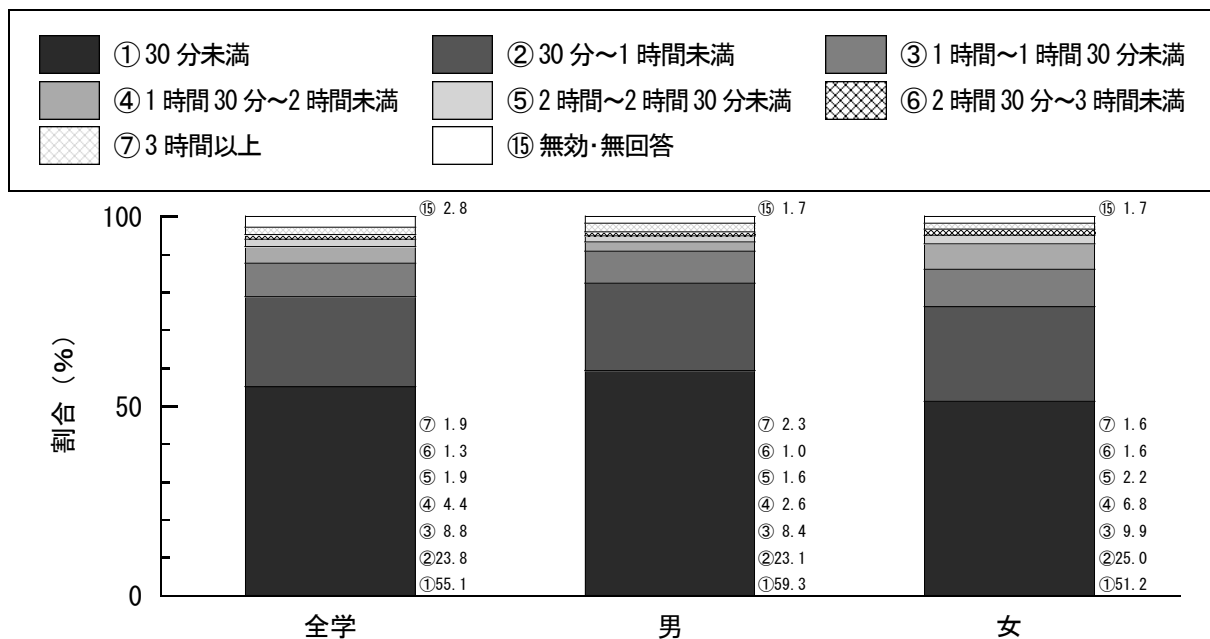


図 12-4-a Q47-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

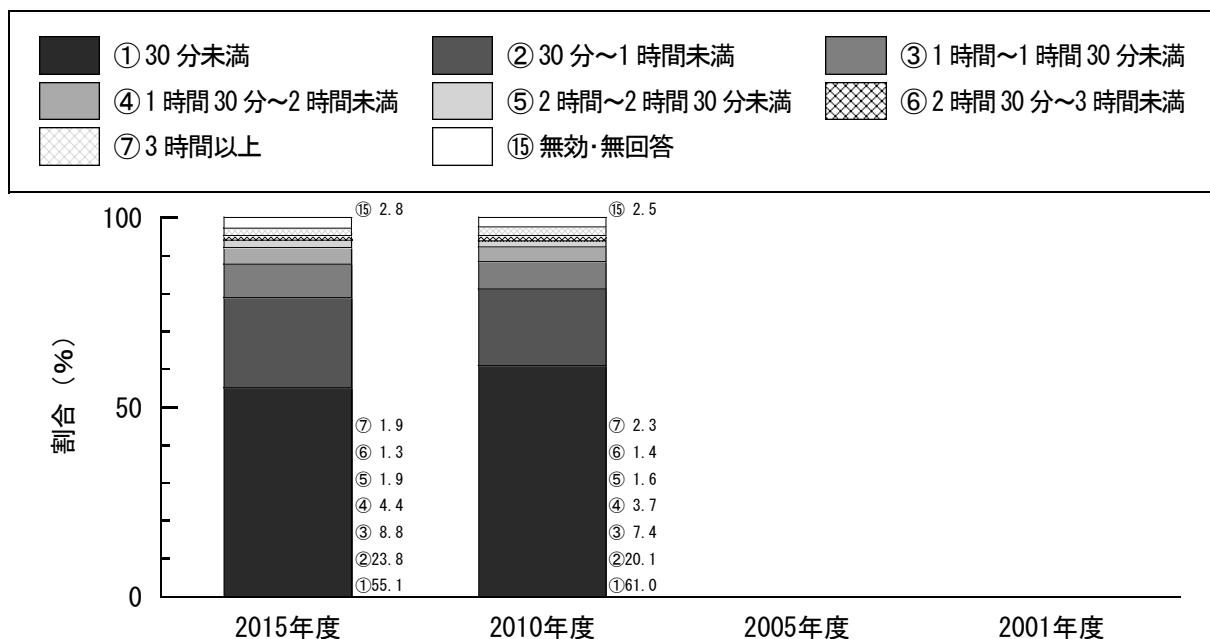


図 12-4-b Q47-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q48 あなたは山口大学の授業に全体的に満足していますか [択一]

山口大学の授業に「満足」と回答した学生が最も多く、40.4%であった。肯定的な回答である「大変満足」7.1%と「満足」40.4%とを合計すると47.5%になる。反対に否定的な回答である「不満」9.5%と「大変不満」3.1%とを合計すると13.6%であり、全体的にみて肯定的な回答が多い。男女別にみると女子の方が満足度は高く、「大変満足」と「満足」の肯定的回答は51.8%と5割を上回っている。

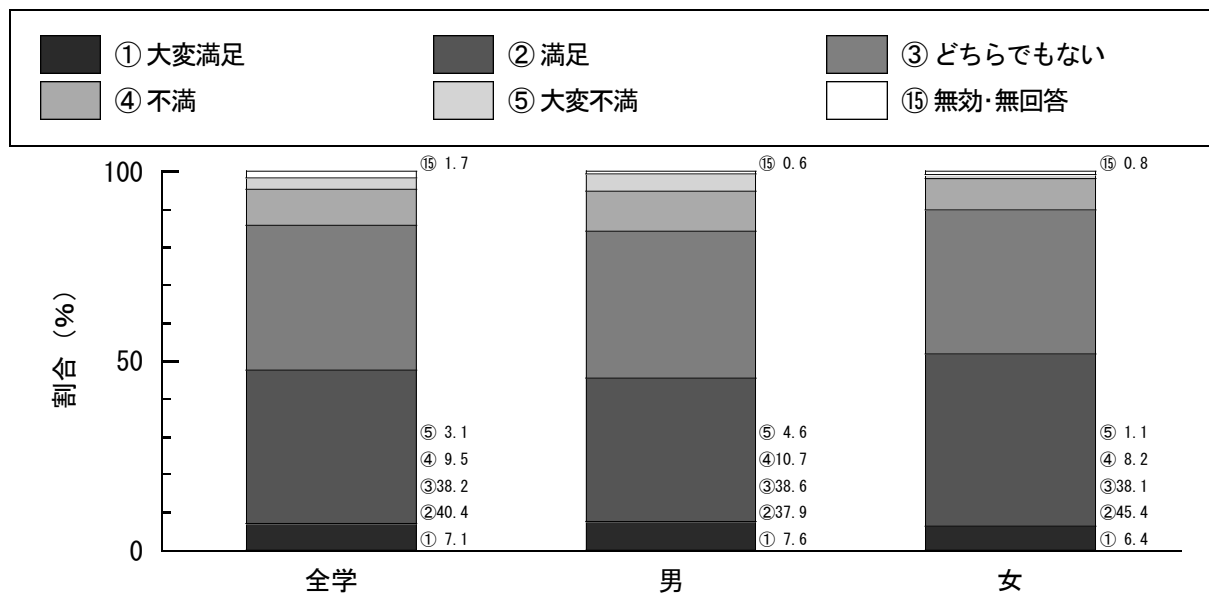


図 12-5-a Q48 の集計結果 (全学・男・女別)

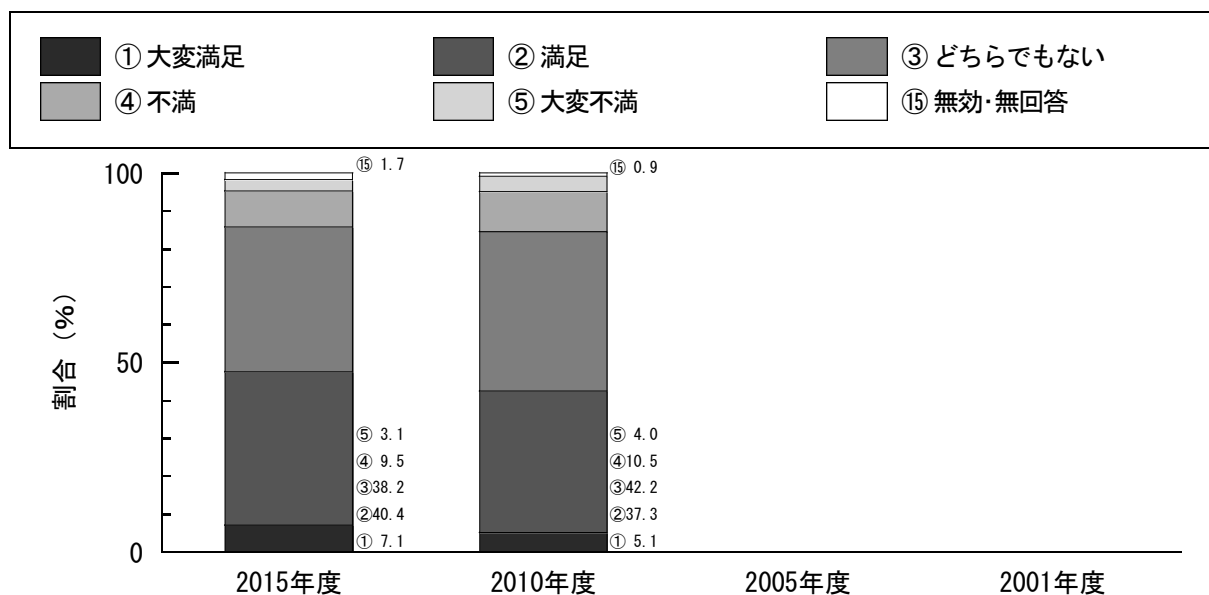


図 12-5-b Q48 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q49 あなたは1日平均どのくらいの時間パソコンを利用していますか [択一]

1日平均のパソコンの利用時間に関して、「1時間未満」と回答した学生が28.8%と最も多かった。男女別では男子学生の利用時間が若干長く、特に「5時間以上」の割合は女子学生の4.4%に対し、男子学生は10.7%と高い。

一方、2010年度と比較すると「ほとんどない」と回答した学生の割合が10.4%から19.2%に増えている。これは、スマートフォンの急速な普及によって、パソコンを利用する機会が減ったためではないかと思われる。

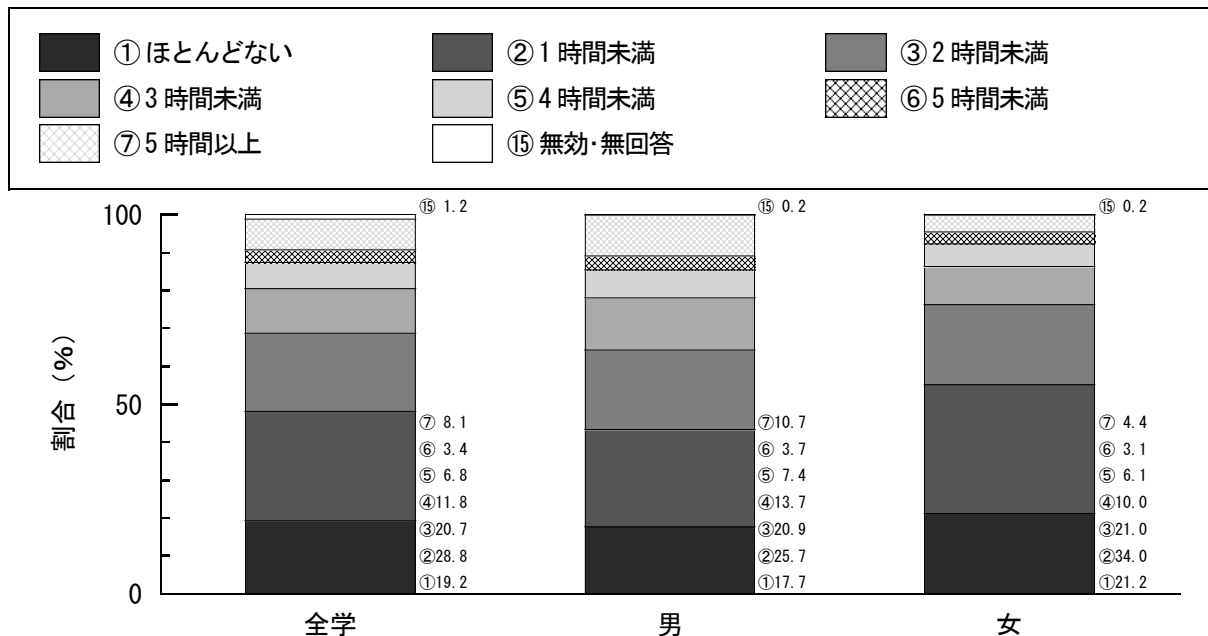


図 12-6-a Q49 の集計結果 (全学・男・女別)

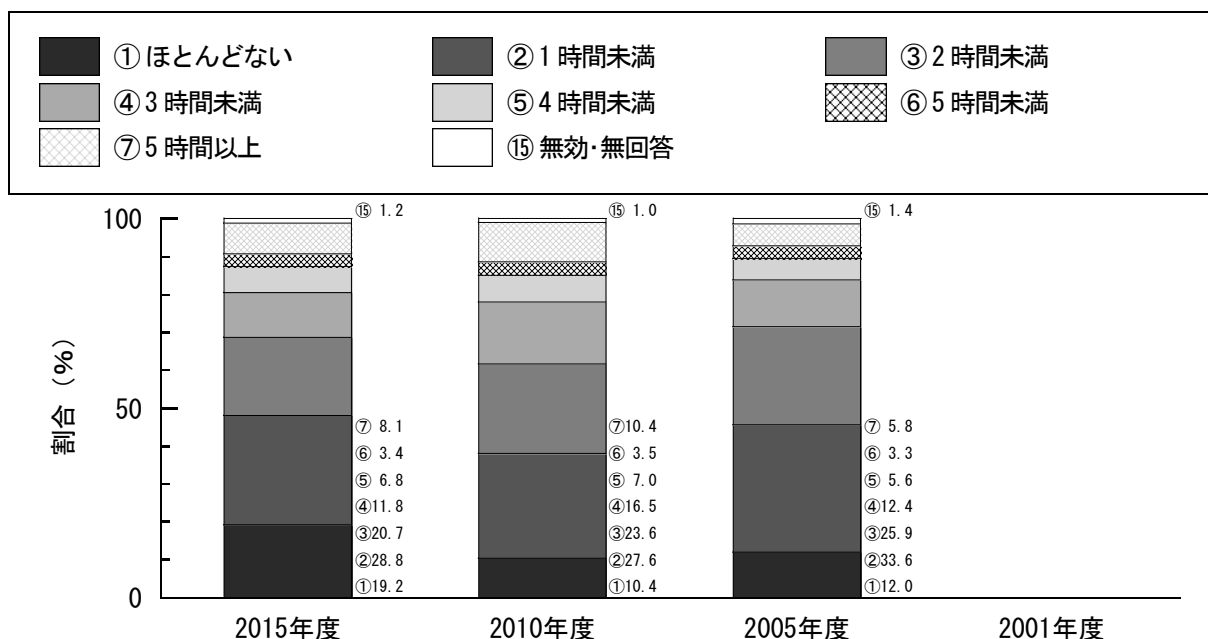


図 12-6-b Q49 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q50 あなたは大学推奨ノートパソコンを持っていますか [択一]

山口大学では推奨ノートパソコンを毎年選定しており、入学時に学生へ購入を推奨している。そこで、本設問では大学推奨ノートパソコンを持っているかを尋ねた。大学推奨ノートパソコンを「持っている」割合は59.1%であり、6割弱の学生が購入していることが明らかとなった。男女別にみると、女子学生は男子学生に比べて大学推奨のノートパソコンを購入する傾向が高い。

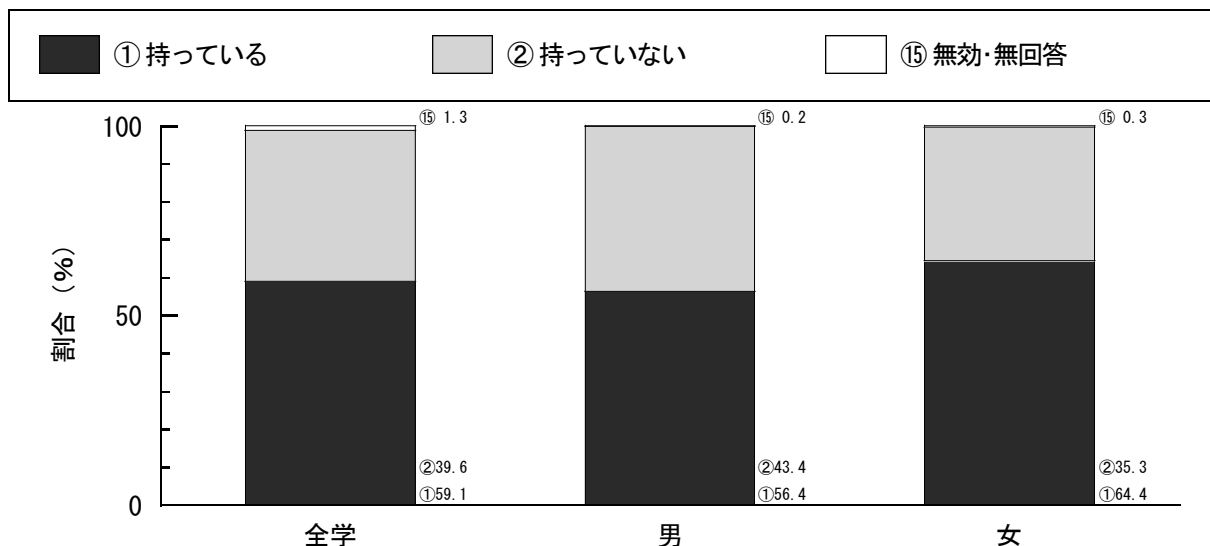


図 12-7-a Q50 の集計結果 (全学・男・女別)

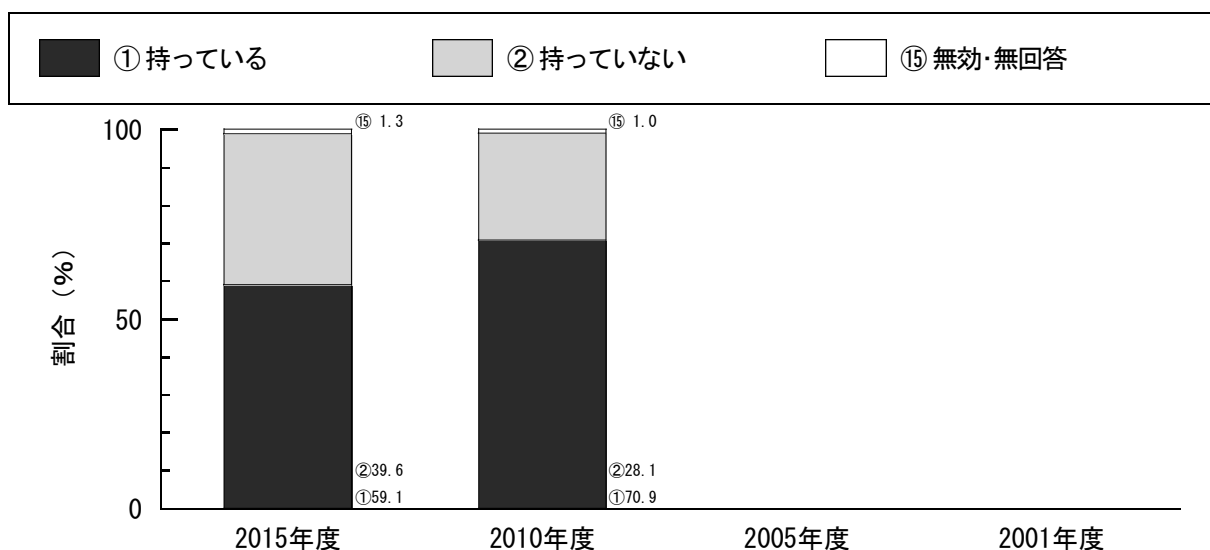


図 12-7-b Q50 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q50-SQ1 大学推奨ノートパソコンに満足していますか [択一]

大学推奨ノートパソコンに対する満足度をみると、「満足」と回答した学生は40.1%と、最も多い。「満足」と「大変満足」の肯定的回答の合計は51.7%であり、「不満」と「大変不満」の否定的回答の合計である25.9%を上回っている。男女別では否定的回答の割合は男子学生の方が高い。

また、2010年度と比較すると、「満足」ないし「大変満足」と回答した学生の割合は約20%増えている。これは技術の進歩にともなって推奨パソコンの性能が上昇し、以前のような動作の遅さなどで感じる不満が軽減されたためではないかと思われる。

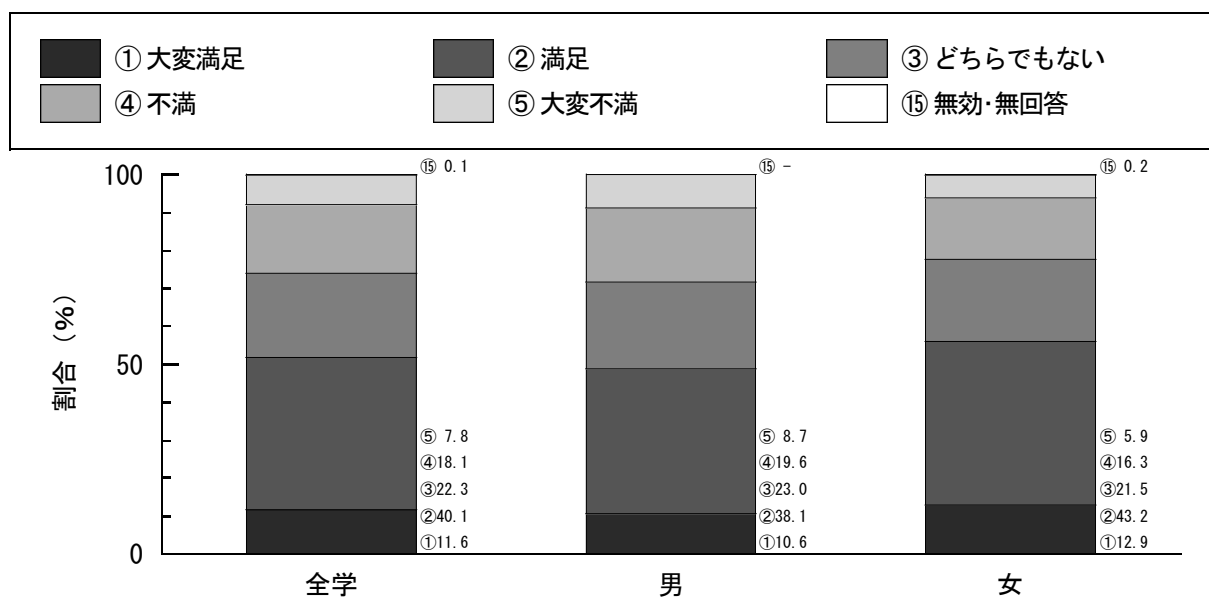


図 12-8-a Q50-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

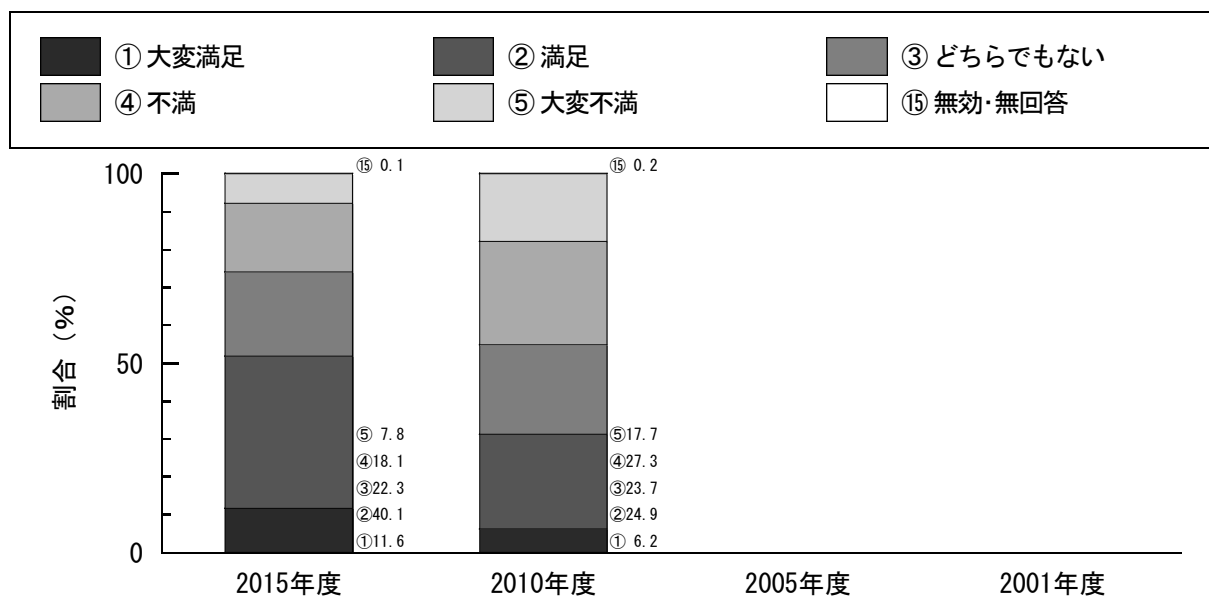


図 12-8-b Q50-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q50-SQ2 大学推奨ノートパソコンが不満な理由はどれですか [択一]

大学推奨ノートパソコンが不満な理由について択一で尋ねたところ、「機能が不十分だった」が最も高く 33.9%、次いで「購入金額が高かった」24.8%であった。男女別にみると、「機能が不十分だった」と「購入金額が高かった」の割合に大きな差は見られなかった。

2010 年度と比較すると、「機能が不十分だった」は 49.8%から 33.9%に減少したが、「購入金額が高かった」は 14.1%から 24.8%に増加した。

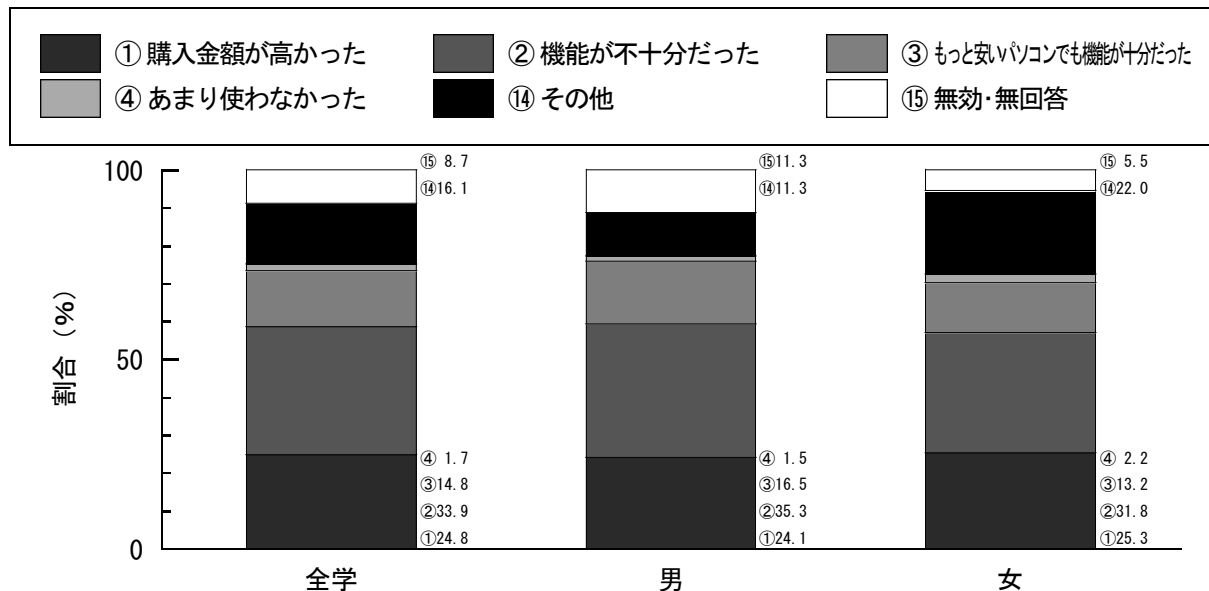


図 12-9-a Q50-SQ2 の集計結果 (全学・男・女別)

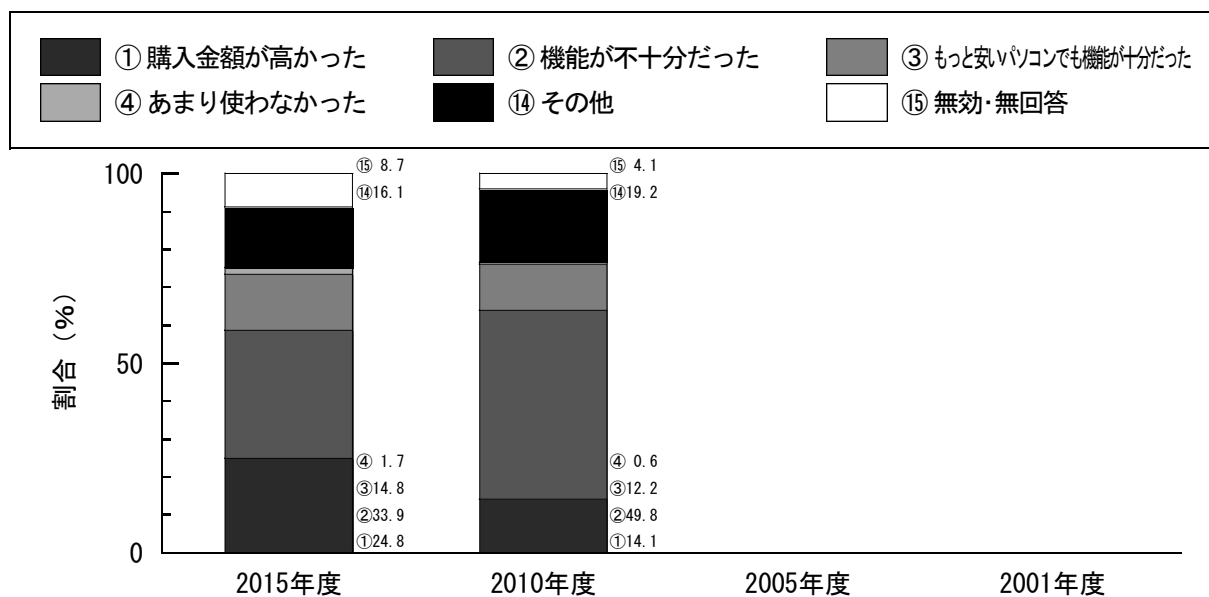


図 12-9-b Q50-SQ2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q51 あなたは1ヶ月あたり平均してどれくらい読書をしますか

(マンガ・雑誌・教科書・参考書を除く) [択一]

1ヶ月あたりの平均読書量に関して「ほとんどしない」と回答した学生が最も多く59.7%であった。半数以上の学生が1冊も本を読まないで学生生活を送っていることが分かった。次いで高かったのは「1冊～2冊」の27.9%であり、両者を合計すると87.6%にのぼる。男女別では大きな差はみられなかった。

2010年度と比較すると、「ほとんどしない」学生の割合はやや増加しているように感じられる。ほとんど本を読まない学生が半数以上を占めていることに関して年度による変化はない。

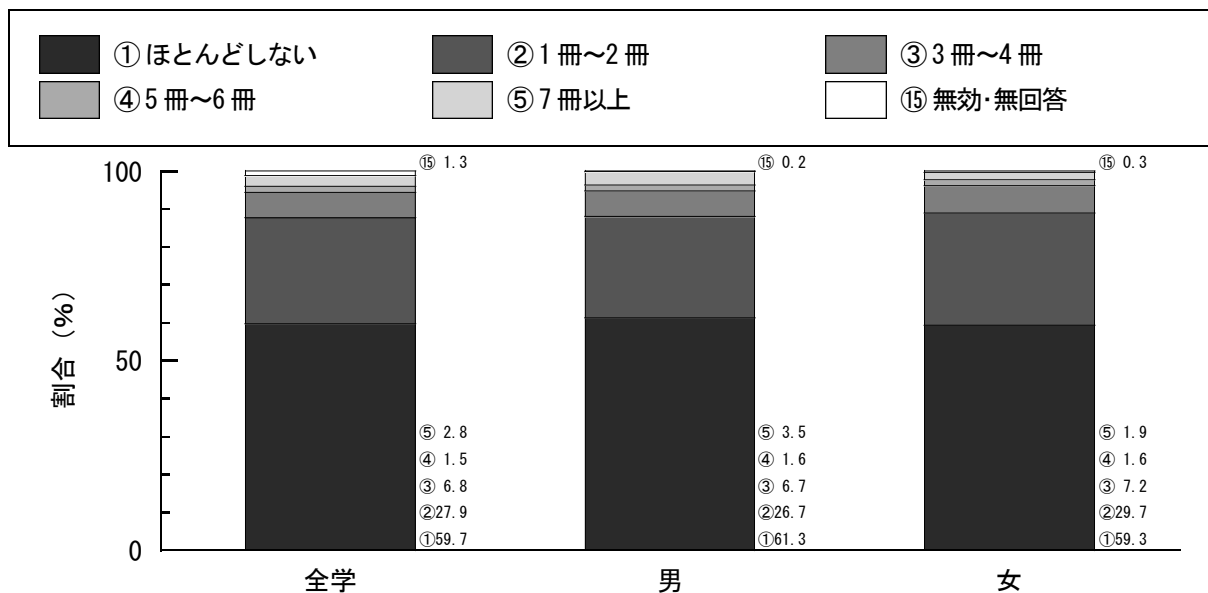


図 12-10-a Q51 の集計結果 (全学・男・女別)

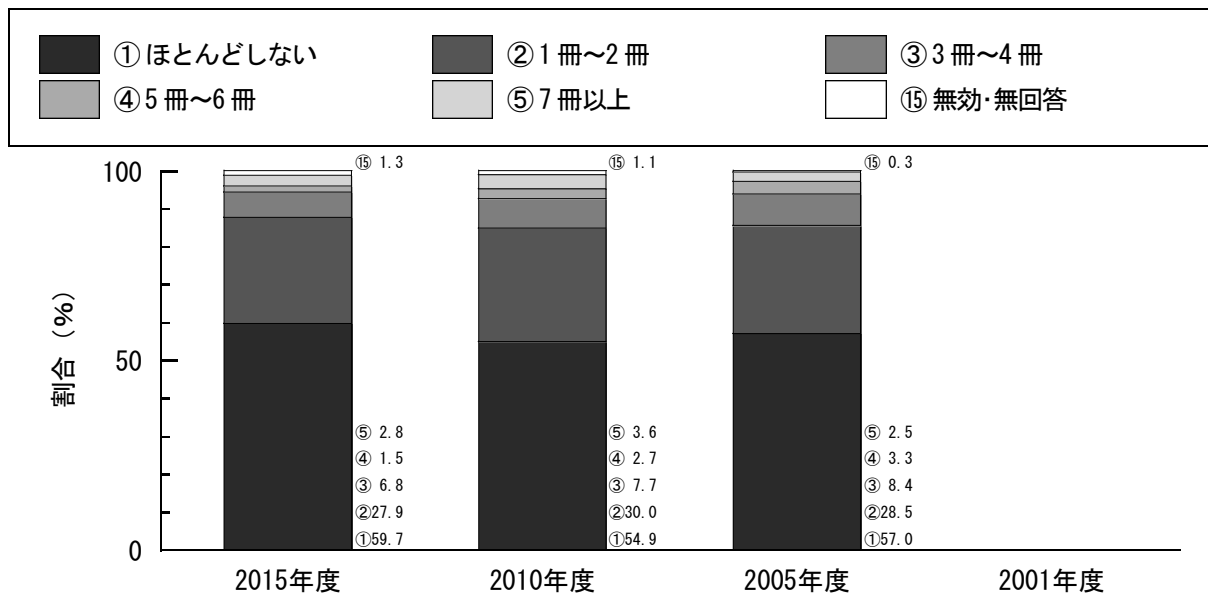


図 12-10-b Q51 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q52 あなたは大学附属図書館を利用しますか [択一]

「大学附属図書館を利用しますか」という質問に対して、全体の76.8%が「する」と回答しており、約4分の3の学生が利用していることが明らかとなった。男女別にみると女子学生が80.4%に対して男子学生75.9%であるから、女子学生の方が高い。

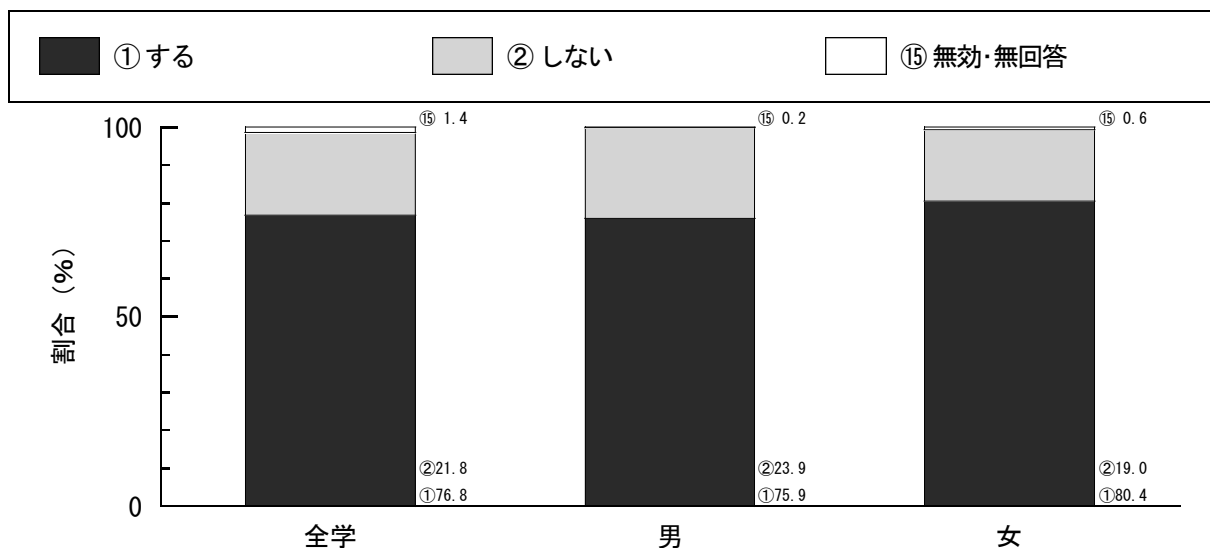


図 12-11-a Q52 の集計結果 (全学・男・女別)

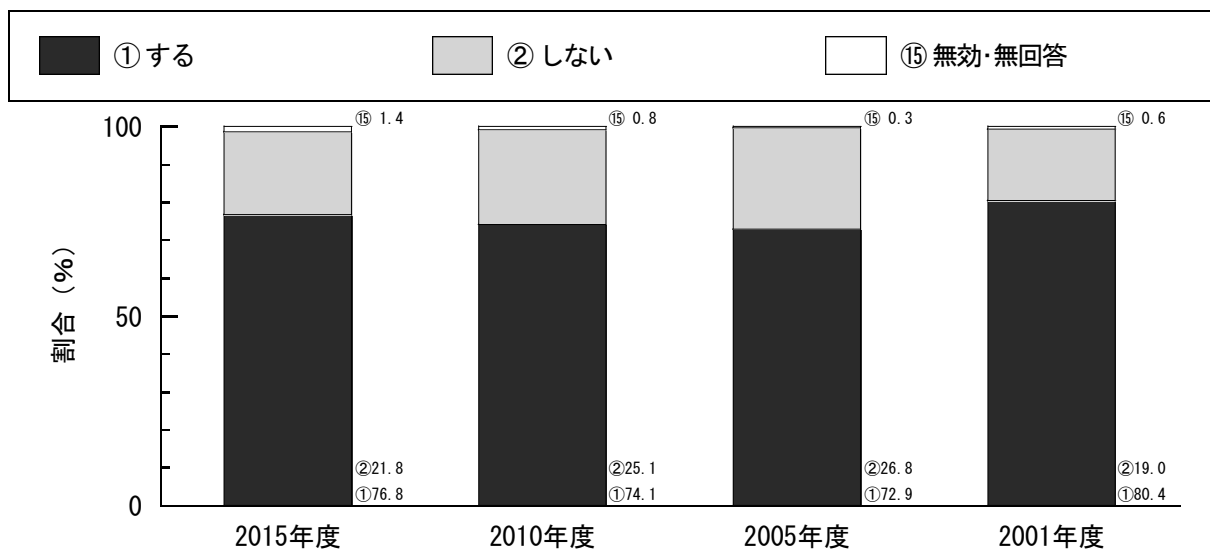


図 12-11-b Q52 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q52-SQ1 試験期間中にはどの程度利用していますか [択一]

図書館を利用すると回答した学生に対して、その利用回数を尋ねてみた。試験期間中は「1週間に1~2度利用している」が34.7%と最も高く、次いで「1ヶ月に1~2度利用している」の23.9%であった。男女別では大きな差は認められなかった。

2010年度との比較において、大きな変化は認められなかった。

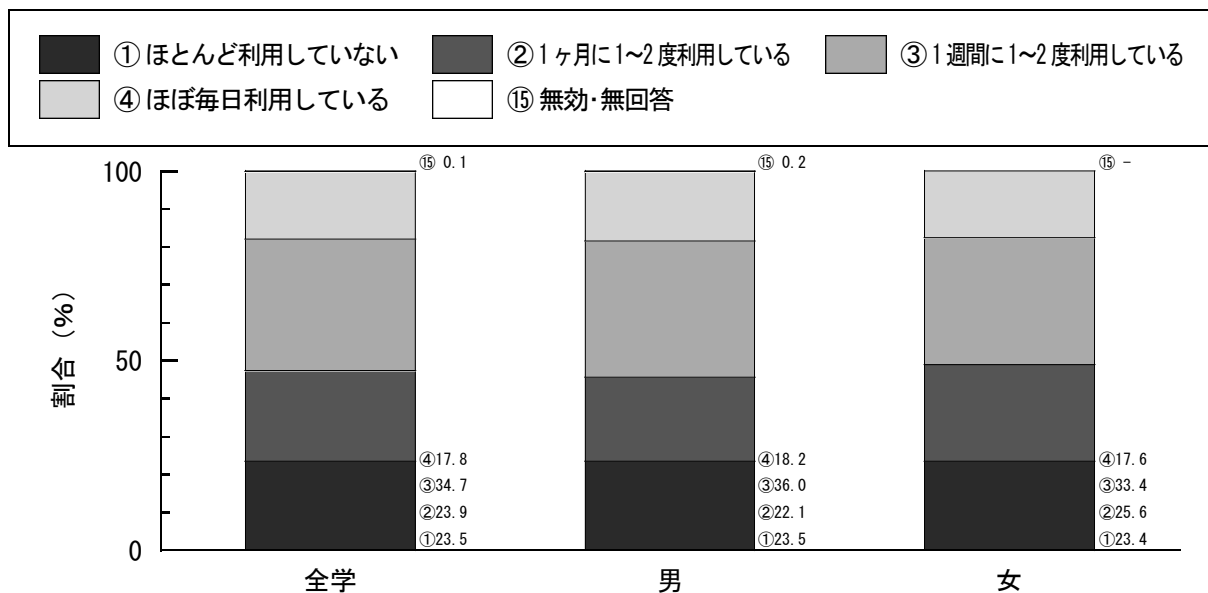


図 12-12-a Q52-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

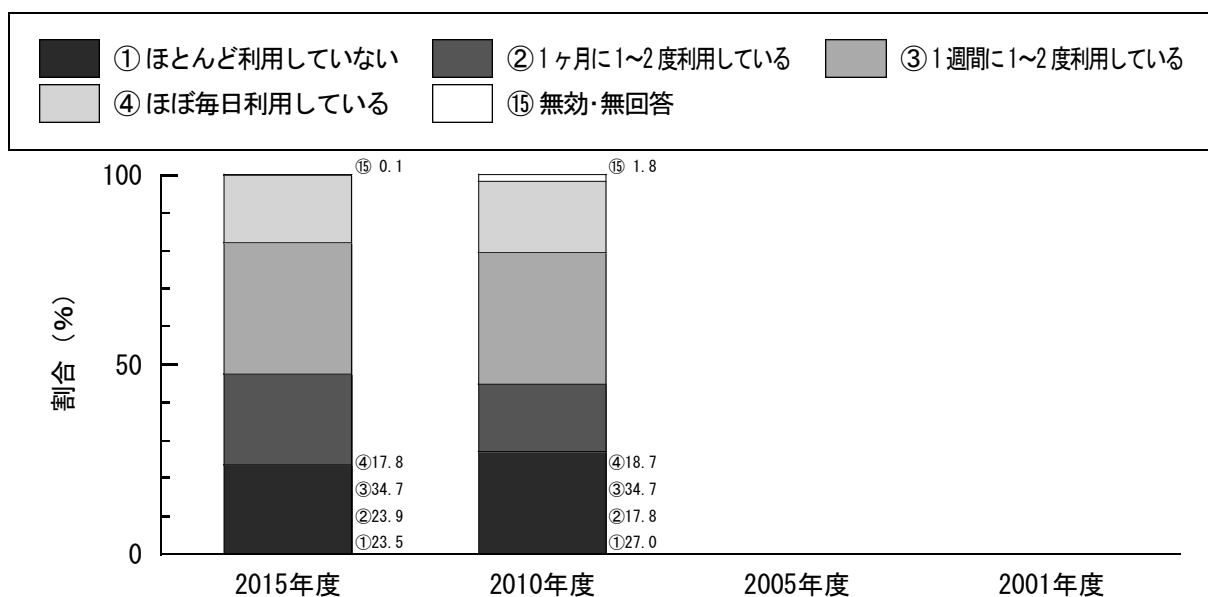


図 12-12-b Q52-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q52-SQ2 休業期間中にはどの程度利用していますか [択一]

大学の休業期間中の利用回数に関して、「ほとんど利用していない」が 64.7%と最も高かった。男女別では両者にほとんど差はみられない。

2010年度との比較において、大きな変化は認められなかった。

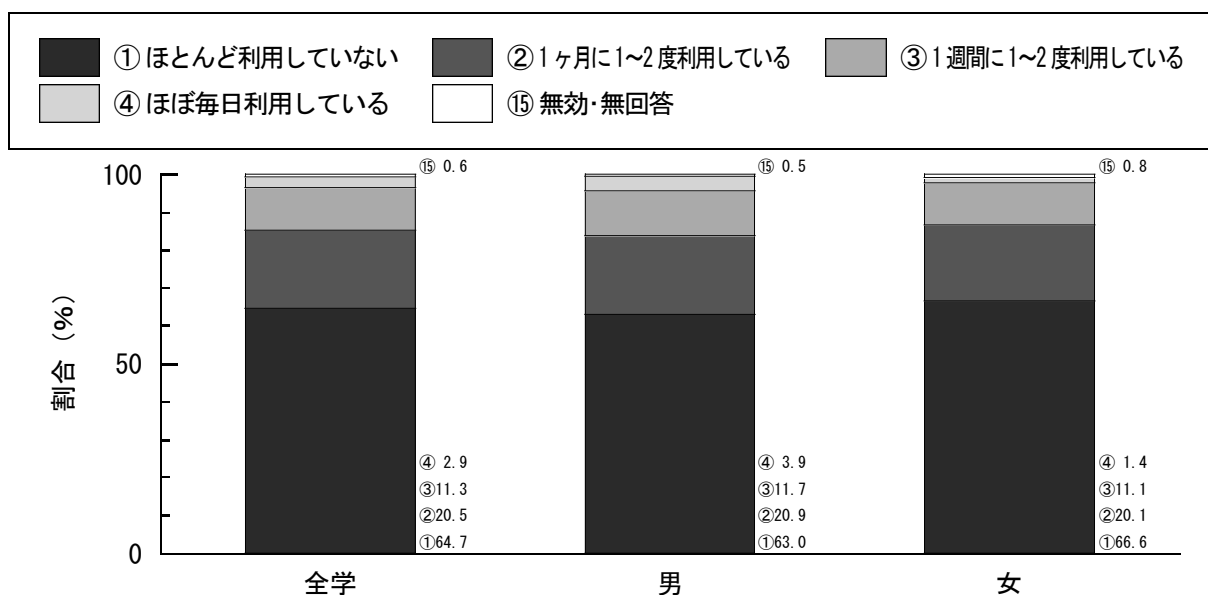


図 12-13-a Q52-SQ2 の集計結果 (全学・男・女別)

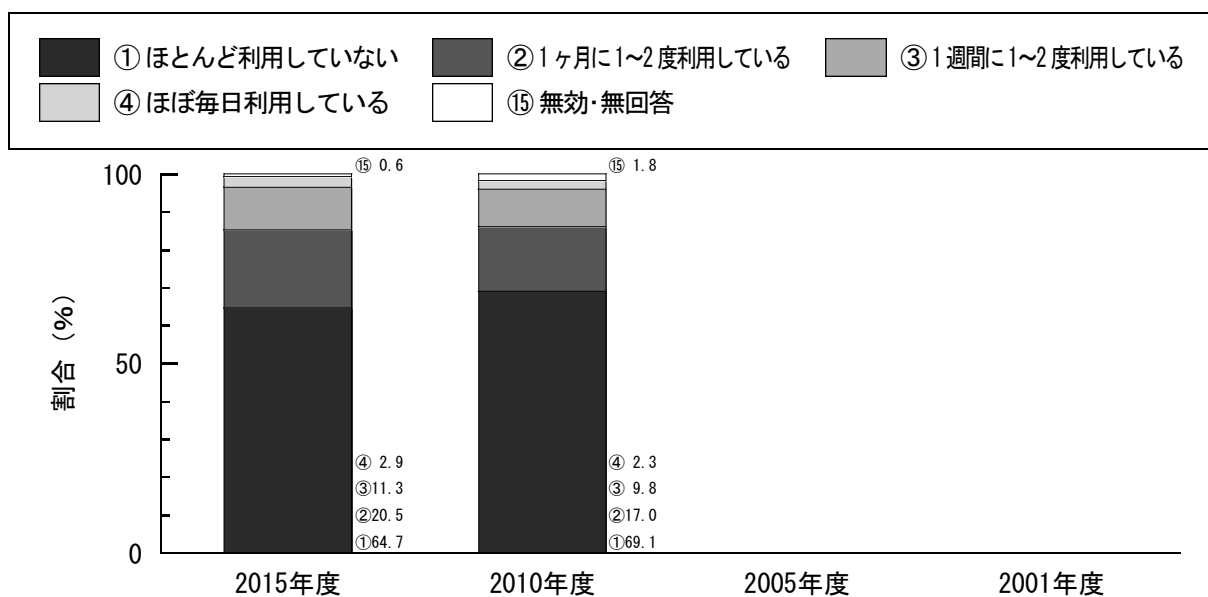


図 12-13-b Q52-SQ2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q52-SQ3 授業期間中にはどの程度利用していますか [択一]

授業期間中の利用状況を見ると「1ヶ月に1~2度利用している」が最も高く41.1%、次いで「1週間に1~2度利用している」35.8%となっていた。男女別では大きな違いはみられなかった。

2010年度との比較において、大きな変化は認められなかった。

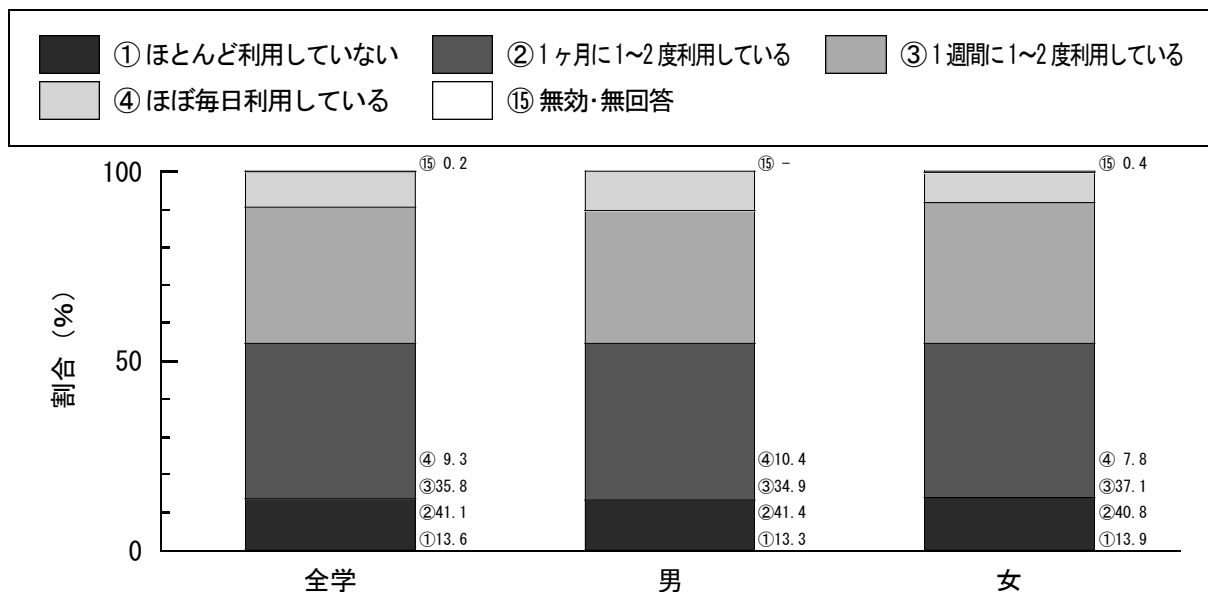


図 12-14-a Q52-SQ3 の集計結果 (全学・男・女別)

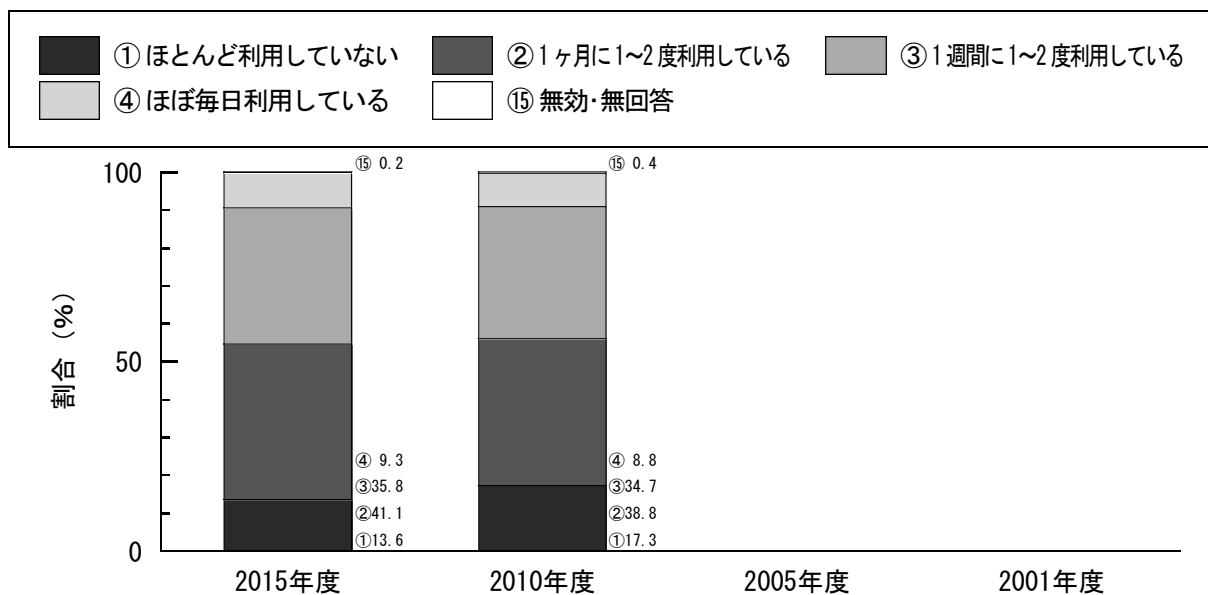


図 12-14-b Q52-SQ3 の集計結果 (全学に関する調査年度別)